

基本情報

PLASTINDIA 2023

第11回インド国際プラスチック産業展・会議

www.plastindia.org

PLASTINDIA 2023

11th International Plastics Exhibition,
Conference & Convention



Feb. 1- 5, 2023, Pragati Maidan,
New Delhi, India.

世界が大注目するインド、そして周辺諸国を代表するプラスチック専門メッセ『PLASTINDIA』が、2023年2月1日から5日間にわたり、首都デリーで行われます。前回のガンジーナガル開催には、世界40か国超から集結した1,800もの出展者が、およそ245,000の業界関係者を迎え、活発な商談を展開しました。

今まさに日本との関係が深化しつつあるインドで、プラスチック産業を牽引する『PLASTINDIA 2023』へのご出展を、特有の商慣習を有する同国への参入、あるいはビジネス拡充の一助として、この機会にぜひご検討ください。

開催概要

会期	2023年2月1日(水)～5日(日)	開催周期 = 3年
会場	Pragati Maidan (インド・デリー)	
入場制限	業界関係者のみ	

主催

Plastindia Foundation

協力

メッセ・デュッセルドルフ (『K』主催者) など

後援

インド化学・肥料省 (MOCF) 石油化学局 インド商工省産業国内取引促進局 (DPIIT / Make in India)
欧州プラスチック・ゴム加工機械工業会 (EUROMAP) など

出展料 (ユーロ建て / 税別)

登録料	EUR 500.-	共同出展料	EUR 990.-/1社
スペースのみ (36㎡～)	EUR 415.-/㎡	管理費 (独自ブースでご出展の場合)	EUR 8.-/㎡
パッケージブース BASIC (12㎡～)	EUR 445.-/㎡	パッケージブース PREMIUM (15㎡～)	EUR 485.-/㎡
角小間 (2方開き) = EUR 10.-/㎡増	半島小間 (3方開き) = EUR 15.-/㎡増	島小間 (4方開き) = EUR 25.-/㎡増	

PLASTINDIA 2023 出展お申し込み書、ご希望面積での出展時の費用概算など、各種お問い合わせは [こちら](#) から

お申し込み期限

2022年9月27日(火)

※小間位置・形状・面積は、お申し込み順に決定

出展対象製品・技術

原料、ポリマー、中間体、混合物、特殊化学製品、添加剤、プラスチック・ゴム加工機械・製品、型、リサイクル、後加工技術 (印刷・めっき・ラミネート加工、表面強化、加飾)、品質管理・試験機器、研究開発、業界団体 ほか

来場対象

自動車、航空宇宙、建築、化学、石油化学、消費財製造、包装、印刷、電気・電子、精密機械、光学、情報通信、半導体、鉄道、医療、製薬、農業、スポーツ、リサイクル、教育機関、関連官公庁、業界団体・メディア など

前回 (2018年 @ ガンジーナガル) 開催実績

出展数 44か国 1,800社 (うち、インド国外からは550社) 来場数 245,619人

主な出展日本企業 (株)青木固研究所、(株)浅野研究所、(株)ADEKA、協和化学工業(株)、(株)クボタ、(株)クラレ、三洋化成工業(株)、(株)島津製作所、住友重機械モダン(株)、大作商事(株)、DIC(株)、東芝機械(株)、東レ(株)、豊通ケミプラ(株)、日精エー・エス・ビー機械(株)、日精樹脂工業(株)、ニッタ(株)、日本合成化学工業(株)、(株)日本製鋼所、(株)日立製作所、(株)ヒューテック、ファナック(株)、プリビジョンワールド(株)、ホソカワミクロン(株)、ポリプラスチック(株)、三菱ケミカル(株)、三菱電機(株)、(株)ユポ・コーポレーション、理化学工業(株) など

メッセ・デュッセルドルフグループが手がけるプラスチック・ゴム産業展 K - Global Gate 一覧

plast alger 2022	2022年5月16日～18日	アルジェリア
INDOPLAS 2022	2022年8月31日～9月3日	ジャカルタ
K 2022	2022年10月19日～26日	デュッセルドルフ
T-PLAS 2023	2023年9月20日～23日	バンコク



《お問い合わせ先》 (株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン Tel.: 03-5210-9951 • Email: mdj@messe-dus.co.jp
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町 4-1 ニューオータニ ガーデンコート 7F